

科目名	生活科学		時期		時間	単位
担当教員	非常勤講師		1年次	後期	30時間	1単位
科目設定理由	看護の目的はあらゆる健康レベルにある対象に対し、より健康に日常生活を営めるように援助することである。そのため、看護の対象である人間の健康を維持する生活をより深く理解することが必要である。そこで、生活者の視点から日常生活の営みを科学的に分析・整理する能力を養うため当該科目を設定した。					
学習目標	看護職者として大きく変化している現代社会を正しく捉える能力を養い、患者や地域住民の生活・暮らしについて理解し、健康な地域づくりについて修得する					
授 業 計 画						
回数	項目	内容				備考
1~2	ガイダンス 看護と生活	1 私たちの生活の現状について探り、生活上の諸問題について学習する				講義
3~4	生活弱者の暮らしの理解	1 地域に住む高齢者、障害者、外国人などの生活弱者の生活について学習する				講義
5~6	バリアフリーとユニバーサルデザイン	1 バリアフリー、ユニバーサルデザインの概念について学習する				講義
7~8	日常生活の事故と安全対策	1 生活に潜む危険について学び、事故防止のための安全対策について学習する				講義
9~10	情報化社会とコミュニケーション	1 情報化社会の進展の状況及び現代のコミュニケーションについて学習する				講義
11~12	都市と病院施設	1 都市の仕組みについて学習し、地域インフラとしての病院施設の役割と機能について学習する				講義
13~14	地球環境問題	1 私たち生活と地球環境の関係について学習する				講義
15	試験 (90分)	まとめ				
使用テキスト	授業中に毎回プリントを配布する					
参考図書・資料等						
評価方法	平素の授業状況と定期的に提出を求める課題レポート等の取り組み状況について総合的に判断して行う					